

会計より令和4年度学校援助金で購入した備品を一部紹介します



令和4年11月の第一回役員会の報告書（SuwaMail）でお伝えしたとおり、先生方に“先生方や子供たちが必要な物”についてアンケートをとらせていただき、子供たちの学びがさらに充実するよう、学校援助金で備品を購入しました。

- ・理科の授業で使用する「星座盤」「蒸発皿」「アルコール温度計」
- ・体育の授業で使用する「ソフトゴムク（ボール）」
- ・諏訪っ子くんち 等で使用する「法被」

これまでの授業では限られた数を皆で共有していましたが、今後は一人一つずつ使った授業が行えます。また、諏訪っ子くんちでは、お囃子など数が不足して法被が着られない諏訪っ子もいましたが、今後は皆で法被を着てさらに盛り上がることを期待しています。

手ぬぐい寄付のご協力、ありがとうございました。（法被は現在製作中）

アルコール温度計

5月23日の4年生の理科の授業の様子をご紹介します。
この日はアルコール温度計を使った授業です。



気温計は1.2~1.5 m の間で
計測するそうです。
ご存知でしたか？

ソフトギムニク（体育用ボール）

6月1日、ボールを紹介するために子供たちに使ってもらいました。

「ボールを投げて、自分の隣の人のボールをそれぞれキャッチする！」にチャレンジ中。
同じように”バウンドさせてキャッチ”バージョンでも楽しめます。



こちらのボール 小さいですが、100 kgまでボールに乗って遊ぶこともできるそうです。



教育教材や学校備品購入への協力は、磨屋小学校時代より行われ続けています。

諏訪小も27歳を迎え、老朽化も進み、手を入れる所が増えてきていますが、学校予算でできることは行っています。

これからも、諏訪っ子たちの学びが充実するよう、できる形で諏訪小学校や子どもたちの活動を支えていきたいと思います。